



400series
- 400 line -



GSX400SBK

63,000yen + tax

2017年5月下旬発売予定

JANコード 4560147945535

- GSX400SBK -

2015年12月、14年振りの新シリーズ“GSX400”のデビューは、GSX STAR WARS™ COLLECTIONでした。デビューから約1年5ヶ月、待望のGSX400オリジナルシリーズが発売になります。

特徴的でスペーシーな雰囲気を持つケースは、トノー型と丸型が融合されたアシンメトリーケース。ベゼル、リュースガード、それぞれパーツ別にくみ上げられています。ケース左は“つるつ”した丸みを出すことにこだわり、磨きを極めに極めた職人の手作業により削り上げられ、あえてケースの膨らみ(厚み)を演出し、ケースに沿うように柔らかな丸みのあるガラスをあわせることによって、存在感と重厚感が漂う、他にはないケースに仕上げました。リュースにはブラックシリコンを採用し、デザイン性だけでなく、操作性も考慮しています。

文字盤はベーシックカラーのブラック。12時位置には、GSXのフラッグシップシリーズ900シリーズと同じロケットをイメージした GSXロゴ^{※1}を配置。針は光沢のあるブラック文字盤に、鏡面仕上げの丸みのある未来的でシンプルな針を採用。特徴的なケースに対して、シンプルな文字盤に仕上げました。

※1.GSXのロゴは商品のデザインによって一番合うロゴを使用する。多くはシリーズやラインによって、そのモデルにあったロゴを新たに創ってきたが、今回シリーズを越えて同じロゴを使用するのはGSX初となる。

裏蓋は、まるで宇宙船のハッチを思わせるような裏蓋で、ケース同様膨らみを持たせ、中央にガラスを配置。ガラス周りのエッジデザインは大変高度な磨き技術が必要。リュースガード部にも使用されている、専用の六角特殊ネジも考え抜かれたデザインの一つです。

中央のガラスは「赤」を採用。イメージ通りの“赤色”を出す為に、光学機器(カメラのレンズ等)に用いられる赤フィルターガラスを採用。半透明なので中のムーブメントもうっすら覗くことが出来ます。時計のオーナーにだけ楽しめる裏蓋デザインもGSXは細部に渡り、こだわりを貫きます。

バンドはシリコンバンドを採用。計算された厚みのあるシリコン素材を使用し、裏には汗止めが機能しうる限界までのGSXのモノグラムをデザイン。

その中には隠れGSXロゴマークを施し、GSXならではの遊び心を取り入れています。

常にオリジナリティーを忘れない「GSXブランド」らしい、シリーズとなっています。



DATA 日本製オートマチック、手巻き機能付(21600振動/時間) 316Lステンレススチール(鏡面仕上げ) 10気圧防水 シリコンバンド ミネラルガラス
裏蓋(フィルターガラス) 精度:-20 ~ +40秒 石数:24石 全幅:48.5mm 幅:45.5mm 厚さ:18.5mm バンド幅:22mm
重量:約134g 腕周りサイズ:15.0cm~21.5cm ディプロイメントバックル 持続時間:最大巻上時約41時間 夜光:針・インデックス



One watch, Two aspects.

今までに見た事がない、アシンメトリーケース



www.gsx-watch.com

GSX400

One watch, Two aspects.



一つで二つの側面を持つ

トノー型、ラウンド型、二つの側面を組み合わせて完成した、今まで見た事がないアシンメトリーケース。そこには、ただ二つを合体させたのではない、GSX流のこだわりが形として現れている。

特徴的でスペーシーな雰囲気を持つケースは、二つの側面とGSXのエッセンスがうまく融合している。

左サイドは職人の手作業により、丹念に磨き上げられた“つるっ”した丸みでラウンド型の優しさを表現し、

右サイドはベゼル、リュースガードをパーツ別に組み上げ、緩やかなカーブを描いた細やかな段差デザインでトノー型のクールさを表現。

「妥協を許さずこだわりを形にしていく事」。「ブランドのプライドを忘れない」。

そんな思いが詰まった、常にオリジナリティを忘れない「GSX」らしいシリーズ。

そのこだわりは裏蓋にも現れている。

宇宙船のハッチを 思わせるような裏蓋

ケースと同様、膨らみを持たせこだわりのある裏蓋デザイン。
ガラス周りのエッジ部分は大変高度な磨き技術が必要。
リュースガード部にも使用されている専用の
六角特殊ネジも考え抜かれたデザインの一つ。

中央のガラスは「赤」を採用。
イメージ通りの「赤色」を出す為に、
光学機器(カメラのレンズ等)に用いられる
赤フィルターガラスを採用。
半透明なので中のムーブメントを覗くことができる。

時計のオーナーにだけ楽しめる裏蓋デザインも
細部に渡り、こだわりを貫きます。



ガラス・リュース

ガラスはケースに沿うように柔らかな丸みのあるガラスを採用。ケースの膨らみ(厚み)を生かした他にはないケースとガラスの一体感が存在感と重厚感を漂わせませます。リュースにはブラックシリコンを採用し、デザイン性だけでなく、操作性も考慮しています。

シリーズロゴ

12時位置には、GSXのフラッグシップシリーズ900シリーズと同じロケットをイメージした「GSXロゴ」を配置。GSXのロゴは商品のデザインによって一番合うロゴを使用する。多くはシリーズやラインによって、そのモデルにあったロゴを新たに創ってきたが、今回シリーズを越えて、同じロゴを使用するのはGSX初となります。

バックル・バンド

バックルはディプロイメントバックルを採用し、ケース同様、スペースなデザイン。バンドはシリコンバンドを採用。計算された厚みのあるシリコン素材を使用し裏には汗止めが機能しうる限界までのGSXのモノグラムをデザイン。その中には隠れGSXロゴマークを施しGSXならではの遊び心を取り入れています。

品番：GSX400SBK

価格：63,000yen + tax

GSX WATCH JAPAN：www.gsx-watch.com

ONLINE SHOP：gsxcom.tq.shopserv.jp



ABOUT GSX：GSXは、1995年に創立した日本の時計ブランド。

オリジナルラインは、国内デザイン、国産素材、そして国内で生産された「メイド・イン・ジャパン」をテーマとしたコレクションをベースに展開(※一部除く)。

映画や、ゲーム、アーティスト達とのコラボレート作品も多数発表し、幅広い層から注目を浴びている。

流行にとらわれない、GSX流の腕時計を発信している。

